

伊藤康英公開講座

よくわかって、楽しいソルフェージュ

～「バイエルピアノ教則本」New Edition (音楽之友社)を使って～

〈講座内容〉

- ・ソルフェージュは「バイエル」でも始められる
- ・聴音・視唱だけがソルフェージュではない！
- ・ソルフェージュは応用すれば吹奏楽などの指導もできる
- ・音部記号読み（クレ読み）に挑戦！
- ・移調奏を覚えて調性感を身につけよう
- ・ほんとうのリズムの話～欧米と日本のリズム感
- ・作曲家が語る音楽の魅力

「ソルフェージュ」は、単に聴音や視唱をするだけのものではありません。「楽譜の読み方」から「音楽を理解する」ところまで、じつに広い範囲のものを含んでいます。

日本でよく使われているピアノ教本「バイエル」はじつは、ソルフェージュの教材としても高い利用価値をもっています。当日は「バイエルピアノ教則本」New Editionを教材に、移調練習、音部記号読み練習など、ソルフェージュの観点からその利用法を解説し、音楽的な学習への手がかりを提案します。

作曲家の視点で音楽を見れば、音楽教育や演奏表現にも大きなヒントが見つかることでしょう。当日は、簡単な作曲の方法もお話します。



伊藤康英 (いとう やすひで)

交響詩「ぐるりよざ」などの作品で世界的に知られる。ピアニスト、指揮者としても活躍。

連弾曲集「ぐるぐるピアノ」シリーズ(全6冊)は、「ピアノの新しい楽しさを教える楽譜」として話題沸騰中。「バイエル・ピアノ教則本 New Edition」の編集、発表会用ピアノ曲集「キック・オフ」、ピアノ連弾曲集「わ・おん・ばれーど」、25年以上に及ぶソルフェージュ教育の経験を生かした「メロ・ソルフェージュ」(共著)、そのほか高校の音楽の教科書の執筆などを行う(いずれも音楽之友社刊)。

また、震災後の福島を描いた和合亮一の詩による「貝殻のうた」は、歌手・加藤登紀子によってもカバーされている。東京芸術大学作曲科及び同大学院修了の後、同大学非常勤講師を務める。静岡県音楽コンクールピアノ部門優勝、日本音楽コンクール作曲部門入賞。現在、洗足学園音楽大学教授。

ウェブサイトはwww.itomusic.com。

また、「YAS110」のチャンネル名にてYouTube上でも自作品のいくつかを紹介している。

日時

2015年 5月19日(火) 10:30~12:30

会場

山響楽器店 中山店 2階ホール

受講料

会員:3,000円 (STC・PSTA・FC・ピティナ他)

一般:3,500円

教材

標準版ピアノ楽譜 「バイエル ピアノ教則本」New Edition
「メロ・ソルフェージュ」(以上、音楽之友社)
当日会場にご用意しております

お問合せ・お申込先

(株)山響楽器店 中山店 担当 鈴木純子

〒226-0011 神奈川県横浜市緑区中山町305-8

TEL.045-933-6211 FAX.045-929-5820

キリトリ

伊藤康英公開講座

2015年 5月19日(火)

よくわかって、
楽しいソルフェージュ

申込書

(株)山響楽器店 中山店 行 FAX.045-929-5820

申込日 月 日

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	会員 ・ 一般		